

子どもたちの笑顔のために



活動報告書

2022.6.1 – 2023.5.31

一般社団法人ハートリボン協会





「子どもたちの笑顔のために」
これが私たちのテーマです。

いじめをなくし子どもたちの笑顔を守る「ハートリボン運動」
「みんな食堂」という新しい形の子ども食堂を中心に活動しています。
未来を背負う子どもたちのために「命の大切さを伝え、いじめをなくし、
思いやりのある社会」の実現を目指しています。

ひとり一人が違って当たり前、
その違いを認め助け合い理解する、人を思いやる、
そんな気持ちを子どもたちに伝えていくことができればと思います。
一人でも多くの子どもたちを救い笑顔にしたい。
そこに私たちの存在意義があります。

国連より正式認証された「みんな食堂×SDGs」マーク



(主体名/私たち)は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

国連に正式認証された「みんな食堂のロゴ×SDGsロゴ」マークです。
みんな食堂を支援いただいている方は、
(主体名/私たち)部分を、企業名・店舗名にして、
WEBサイトに掲載することができます。

Q&Aコミュニティ「子供に対するいじめ相談」



24時間いじめ相談窓口は、
Q&Aコミュニティ「子供に対するいじめ相談」として、
より多くの方に返答いただく仕組みです。
このシステムは、株式会社オウケイウェイヴ様のご提供により運用しています。



子どもたち(小学生、中学生、高校生)、保護者の方が、
子どものいじめについてご相談いただけます。
また、電話、メール、LINEで相談できる、
行政などの子どものいじめ相談窓口をご紹介します。



今までの延べ相談数：122件
1つの相談で最も多い回答数は26件

2022年6月～2023年5月
Q&Aコミュニティでの相談件数

- ・小学生のいじめ相談 2件、回答 8件
- ・中学生のいじめ相談 4件、回答 20件
- ・高校生のいじめ相談 5件、回答 24件
- ・保護者のいじめ相談 7件、回答 31件



ハートリボン運動

ハートリボン運動

いじめをなくし子どもたちの笑顔を守るための運動です。

未来を背負う子どもたちのために、
わたしたちができることがあるはずです。

「きみのうれしいがぼくのうれしい」、
この気持ちをみんなに持ってもらいたいと願っています。

様々なプログラムを通じて子どもたちの心のケアを行うことで、
多くの方にいじめについて考える輪を広げていきます。

いじめの認知件数は 517,163 件（小学校 420,897、中学校 80,877、高等学校 13,126、特別支援学校 2,263）
1 校当たりの認知件数は 14.1 件。いじめ防止対策推進法第 28 条第 1 項に規定する重大事態の発生件数は 514 件。
いじめを認知した学校数は 29,001 校。全学校数に占める割合は 78.9%。1,000 人当たりの認知件数は 39.7 件。
暴力行為の発生件数は 66,201 件、児童生徒 1,000 人当たりは 5.1 件。学校から報告のあった自殺した児童生徒は 415 人。
（※文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果について」令和 3 年 10 月 13 日より）

学校におけるいじめに関する人権相談数は 6,539 件。暴力、虐待相に関する人権相談数は 6,276 件。
インターネット上の人権侵害情報に関する人権侵犯事件の数は 1,736 件。
（法務省「人権侵犯事件の状況について」令和 3 年度より）

24 時間いじめ相談窓口



行政主導の電話いじめ相談窓口はありますが、子供たちにとって電話で話すというハードルが高いため、インターネットで子どもたちの悩みを受け取ります。

児童・生徒からの SOS ミニレターの受領通数は 9,563 件。
SOS ミニレターを端緒とする受理件数は 10,704 件。
体罰 37 件、虐待 451 件、いじめ 2,368 件、その他 7,848 件。
（法務省「子どもの人権 SOS ミニレター事業の実施内容」令和 3 年度より）

ハートリボン運動啓発イベント



いじめに関心を持ってもらう機会となる啓発イベントです。「ハートリボン運動=いじめをなくそう」という輪を広げ、子どもたちをサポートする意識を高めます。

絵ポエム日めくりカレンダー



絵本作家・塚本ユージが創り出す絵ポエム日めくりカレンダーをより多くの子どもたちに届けて、自分らしいハッピーを見つけてもらいたいと願っています。

児童心理学による育成プログラム



発達心理学や脳科学の専門家、スポーツや文化における指導者などが、指導方法について話し合い子どもたちにとって最善の育成プログラムを探っていきます。

ハートリボン運動スポーツ教室



憧れの選手が教えるスポーツ教室は、技術指導はもちろんその言葉ひとつひとつが宝物です。心技体として、いじめについても学ぶ場にもなるスポーツ教室です。

毎月 10 日はいじめゼロの日



当事者にならないと中々向き合えない、いじめ問題。少しでも、いじめについて考える契機になればと、毎月 10 日をイジメゼロの日として考える日としました。



みんなが繋がりに参加する!健全な子どもの育成につながる!
美味しい食事、嬉しい楽しい体験を、子ども食堂で提供します。

子どもの7人に1人が貧困状態の今、
子どもたちのを救う社会的活動が必要です。
子ども食堂は問題解決の足がかり&見守りの場になると考えます。

経済的理由によって生活が大変な家庭と子どもたちを支援する、
家庭の事情によって孤食になる子どもたちを防ぐという役割に加え、
子どもたちと接しコミュニケーションをとることで、
心のケアや問題発見のきっかけにもなります。

子ども食堂は「楽しくてリフレッシュできる場所」を目指します。
楽しい気持ちで足を運んで欲しい。
可能性や希望を見出せる場所にしたい。
笑顔になる場所でありたいと願います。

みんな食堂

2022年6月~2023年5月
49回開催、延べ10,650食を提供

毎週土曜日に開催

みんな食堂(子ども食堂)は、毎週土曜日に開催しています。港区にご協力いただき、エンジョイ・セレクト事業登録者(子育て家庭の困窮世帯)を対象に、毎週100家庭200食分の食事を無料で提供してきました。(2023年6月からは来店での食事提供になりました)夏休み、節分、イベント時には、特別なお弁当を用意して配布しています。



フードバンクとしても

みんな食堂(子ども食堂)は、フードバンクの機能も兼ね備えています。パン、お米、食品など、企業等からご協賛いただいた食材を、お弁当と一緒に配布しています。また、文房具や日用品等の配布も行っております。



新島村「式根鯛平君」DAY を開催

2022年10月1日のみんな食堂は、新島村で育てた特産品「式根鯛平君（しきねたいへいくん）」を使ったお弁当を配布する新島村「式根鯛平君」DAY を開催しました。鯛は2種類の焼き物にして、皆さんに提供しました。



千代田区の子育て家庭にお弁当を配布

2022年10月10日、千代田区にて「みんな食堂」を開催しました。千代田区在住の子育て家庭150世帯に、お弁当を2個ずつ配布しました。



新入学&進級支援企画を開催

2023年3月18日のみんな食堂は、新入学&進級支援として、TBS CSR 推進部様のご支援ご協力により、保護者やお子様が見える鞆や洋服などを配布いたしました。



ハートリボン「きみのうれしいが ぼくのうれしい Vol.2」

2022年10月10日、港区子育て家庭の親子150組(300名)を招待して、ハートリボン「きみのうれしいが ぼくのうれしい Vol.2」～観て聞いて！親子で楽しむ笑顔のステージ～ with みんな食堂、を開催しました。



司会は、元アナウンサーの秋沢淳子さん。TBSアナウンサーの外山恵理さんが、子どもたちに読み聞かせをしていただきました。音楽プロデューサーの今井了介さんが、Blue Vintageさん、TEEさんをご紹介、歌のプレゼントをしていただきました。



TBS主催の映像フェスティバル「digicon6 ASIA」のアニメ作品を上映しました。ハートリボン大使を代表して石田純一さんにご挨拶いただきました。



イベントの帰りには、特別弁当、プレゼント商品、児童書等を配布させていただきました。



ハートリボン「きみのうれしいが ぼくのうれしい Vol.3」

2023年4月8日、港区子育て家庭の親子350名を招待して、ハートリボン「きみのうれしいが ぼくのうれしい Vol.3」～観て聞いて！親子で楽しむ笑顔のステージ～ with みんな食堂、を開催しました。



司会は、TBS アナウンサーの蓮見孝之さん。絵本の読み聞かせは、第10回 be 絵本大賞受賞・第8回絵本出版賞最優秀賞受賞の絵本作家・塚本ユージさんの作品を、山内あゆアナウンサーが、ピアノのBGMに合わせて子どもたちに語りかけ盛り上げました。



体感型ステージのライブ絵本では、読み聞かせ同様に作者の塚本ユージさんが、子どもたちにメッセージを送り、山内あゆアナウンサーが、ナレーションを担当しました。

警視庁・赤坂警察署様のご協力により、ピーポ君と一緒に安全安心教室を開催。イベントの帰りに、特別弁当、文房具、警視庁グッズ、特別クッキー、菓子パン、食品等を配布させていただきました。



クリスマスケーキを配布



聖なる夜、子どもたちを笑顔にするために、クラウドファンディングで資金を集めて、物価高で大変な思いをしている子育て世帯に、大きなクリスマスケーキを無料配布しました。多くのボランティアスタッフみなでクリスマスを盛り上げました。

2022年12月24日
クリスマスケーキ **500** 世帯に配布

石田純一さん、セイン・カミュがサンタに

ハートリボン大使で俳優の石田純一さん、タレントのセイン・カミュさんが、サンタクロースになって皆さんにクリスマスケーキを渡しました。絵本作家・塚本ユージさんのオリジナルクリスマスカードも一緒に配布しました。



子どもたちに似顔絵をプレゼント

最速 40 秒似顔絵クリエイターの柿本賢治さんが、子どもたちの似顔絵を描いてプレゼントしました。



NHK ニュースで放送

クリスマスケーキ配布の様子が、12月24日の夜、NHKのニュースとして放送されました。

困窮子育て世帯の子どもたちに今年もクリスマスケーキを届けたい！

1,637,500円
141人
終了

500世帯の子どもたちを笑顔に！

59.2%が「苦しい」
1日未満の子どもの買得率は13.5%
子ども7人に1人が貧困状態
ひとり親子育て世帯の買得率は48.1%
家族の2つに1つ自殺世帯

みんな食堂
みんな食堂 食費削減で生活費削減
みんな食堂 食費削減で生活費削減
みんな食堂 食費削減で生活費削減

子どもたちの笑顔を守りたいとママグループ

みんな食堂 食費削減で生活費削減
みんな食堂 食費削減で生活費削減
みんな食堂 食費削減で生活費削減

特別弁当の提供

野村不動産ホールディングス株式会社様のご提供により、GEMS 各店舗にて「節分での恵方巻」「夏休み特別弁当」「イベント特別弁当」を無料配布しました。食育の観点からも、メキシカン・イタリアン・韓国などの多国籍料理の店舗による特別弁当は、子どもたちに食の多様性を知ってもらう機会となる取り組みです。



GEMS 各店舗オリジナル

2022年7月23日 夏休み特別弁当 **300** 個を提供
 2022年10月10日 イベント特別弁当 **300** 個を提供
 2023年1月28日 恵方巻 **600** 本を提供
 2023年4月8日 イベント特別弁当 **350** 個を提供

あしたを、つなぐ — 野村不動産グループ



アニメーション作品の提供



株式会社 TBS テレビ CSR 推進部様のご提供により、「DigiCon6 ASIA」のショートアニメーションを、みんな食堂で上映しています。クリエイターの作品は、子どもたちの感性に刺激を与え、新しい扉を開かせる機会となります。

2022年6月～2023年5月
 みんな食堂での上映 **44** 日、約 **30** 作品を上映



また、CSR 推進部様からは、不要になった日用品支援、もったいない市場などのイベントで集まった募金の寄付、マイカップキャンペーンによる寄付など、SDGs の取り組みからもご支援いただいております。



OKWAVE プロボノ活動による支援

株式会社オウケイウェイヴ様より、現代社会が生み出す問題の課題解決に向け、子どもに寄り添った支援として「子供たちのいじめの悩みに関する Q&A コミュニティ」「OK- チップ寄付」「いじめ相談に関する解決キャンペーン」のサポートをいただいております。



Ribbo による支援

株式会社ガイアックス様より、ブロックチェーンを用いたチャリティ・支援のプラットフォーム「Ribbo (リボ)」のご提供をいただき、WEB におけるウェアネス・リボンの販売を行なっております。



子ども&ママと一緒に！「色とこころ」で笑顔に！を開催

2022年6月25日、資生堂ジャパン株式会社様のご協力により、ひとり親家庭を対象とした「親子で笑顔になる」イベントを開催しました。お母様方には「化粧の力で笑顔に」のプログラム、お子様たちには「色の力で笑顔」にのプログラムを行いました。親子で笑顔溢れる時間となりました。



女性活躍ワクワクセミナー



資生堂ジャパン株式会社様のご協力により、警視庁各署にて、女性警察官を対象とした「女性活躍ワクワク美容講座」を開催しています。警察官の笑顔から街を明るく、子どもたちを守り笑顔にする活動です。

2023年3月～2023年5月 10回開催 参加人数 95名

資生堂ライフクオリティー ビューティーセミナー

お掃除で親子を笑顔にハッピーに～KIREIになれば空気が変わる心も変わる～

おそうじ革命（株式会社 KIREI produce）様のご協力により、子育て家庭を対象に「ハウスクリーニング」で家中ピッカピカにする企画を実施しています。日頃忙しく掃除ができない方、なかなかキレイにならず気になる方へ、お掃除で笑顔を提供しています。

2023年3月～2023年5月 62回実施

 おそうじ革命



つくる、たべる笑顔便



株式会社バンブーラボ様からのご協力による「みんな食堂」の支援商品「つくる、たべる笑顔便」です。「多くの人に美味しいお米や野菜を食べて欲しい」という願いを込めて、お米10kgの購入につき6kg分の新米のお米が「みんな食堂」に寄付されます。秋田県の米農家さんにもご協力いただき、おいしい「あきたこまち」を継続的にご提供いただいております。

つくる、たべる笑顔便

第五回 MET イノベーションサミットに参加

2022年7月29日に大阪市中央公会堂にて開催されました、第五回METイノベーションサミットに参加しました。「子どもの貧困について」「子どもの可能性の引き出し方」、2つのプログラムにて登壇しました。



親子似顔絵教室を開催

2023年5月5日に開催された「MINATOこどもデー」のワークショップにて、親子似顔絵教室を行いました。ハートリボン大使の柿本賢治さんが講師となり、「描くことで思考力が高まる！似顔絵で知的創造的な時間を！」と題して、多くの親子にご参加いただきました。



二十歳、いじめへのメッセージ 2022



2022年12月14日、織田きもの専門学校にて開催されました「一足早い振袖成人式」にて、二十歳を迎える学生さんから「二十歳、いじめへのメッセージ」をいただきました。ハートリボン大使の阿部志織さんが、バイオリン演奏&メッセージで、成人を祝いました。

第六回 MET イノベーションサミットに参加

2022年11月28日に衆議院第二議員会館にて開催されました、第六回METイノベーションサミットに参加しました。「みんな食堂が見据える食事支援」のプログラムにて登壇しました。



稲城子どもミュージカルの皆さんから「いじめへのメッセージ」



稲城子どもミュージカル第30回公演「夜空の虹」の出演者の皆さんから「いじめへのメッセージ」をいただきました。また、2022年8月27日・28日の公演に、親子10名を招待しました。

社会学習への対応

2022年6月20日、扶桑町立扶桑北中学校の生徒さんが社会学習に訪れました。
2023年5月11日、山形市立第五中学校の生徒さんが社会学習に訪れました。

ハートリボン大使

ハートリボン大使は、ハートリボン協会の活動に賛同し広報していただく皆さんです。(2023年5月31日現在)



団体概要

名称	一般社団法人 ハートリボン協会 (General Incorporated Association Heart Ribbon Association)
所在地	東京都港区新橋3-2-12 高松ビル5F TEL:03-3501-7771 Fax:03-3501-7772
ホームページ	http://heart-ribbon.jp
活動コンセプト	「All for the smiles of children」～子どもたちの笑顔のために～
事業内容	子どものいじめに関する事業、子ども食堂、子どもフードバンク事業、人権に関する普及啓発事業、人権啓発に係る人材育成支援事業、人権に関する活動団体に対しての支援事業、国際協力、貧困国・地域への支援事業
加盟団体	港区子ども食堂ネットワーク、東京都警察官友の会、日本国際警察協会
協働参画推進団体	特定非営利活動法人オレンジハートリボン協会